

岐阜県職員倫理憲章 西濃農林事務所実行計画

平成18年7月に発覚した不正資金問題に対する深い反省と再発防止への強い決意とともに、岐阜県職員としての基本理念を示すために平成18年12月28日に制定した「岐阜県職員倫理憲章」の内容を実践していくために、下記のとおり西濃農林事務所実行計画を定めます。

令和5年4月1日

1 法令を遵守するとともに、自らを厳しく律します。

- ・ 法令に照らして判断・行動し、疑惑や不信を招くことのないよう努めます。
- ・ 不当な圧力や働きかけに左右されることなく、誰にでも公平、公正に対応します。

【取組事項】

- ◇ 工事に係る入札、契約事務や許認可事務については、不信を招くことがないよう常に公平・公正に職務を遂行するとともに、関連法規を遵守し、適正な業務に努めます。
- ◇ 利害関係者との会合、会食等に関しては、「岐阜県職員倫理規程」を順守し、県民の疑惑や不信を招くことがないよう努めます。
- ◇ 事業執行の透明性・公平性・競争性の確保に努めるとともに、その事業目的等に十分留意した適正な会計処理の執行に努めます。
- ◇ 情報公開制度、個人情報保護制度、情報セキュリティ等の趣旨を職場内研修等により職員に徹底し、情報の適正な管理、取扱いに努めます。
- ◇ 通勤途上や出張時などの勤務中はもちろん、勤務時間外においても交通法規を遵守し、安全運転に心がけ、無事故・無違反に努めます。

2 税の重みを深く認識し、無駄のない行政を進めます。

- ・ 経費の節減を徹底し、最小の経費で最大の効果を上げるよう努めます。
- ・ 前例にとらわれず、常に業務を点検しながら見直しを図ります。

【取組事項】

- ◇ 農業農村整備事業、治山林道事業などの工事発注に関しては、経費等十分に比較検討の上、コストの縮減に努めます。
- ◇ 事務用品の在庫管理の徹底や再利用の促進による事務用品購入経費の節減に努めるとともに、両面コピーや縮小コピーなどを意識的・積極的に活用して、コピー用紙の使用枚数の削減を図り経費節減に努めます。
- ◇ 「早く家庭に帰る日」、「ノー残業デー」の徹底及び職員の時間管理意識の徹底や管理職による組織マネジメント、業務処理方法の工夫などにより事務の効率化を図り、時間外勤務の縮減に努めます。
- ◇ 公用車の燃費を意識した効率的な運転、事務所内の電子機器の必要時以外の電源オフ等、省エネルギー、省電力の推進に努めます。

3 県職員としての自覚を高め、質の高い行政サービスを提供します。

- ・ 専門的な能力・知識と、幅広いものの見方・考え方の習得に努めます。
- ・ 法的根拠や仕組みを理解し、迅速・丁寧に業務を進めます。

【取組事項】

- ◇ 地域振興会議や所長会議等県政の方針などが伝達される会議の資料を職員全員に回覧し、情報の共有を図り、職員一人ひとりが県政の方針を理解するよう努めます。
- ◇ 知識、能力の向上に向けて、新聞やインターネット等から国や他県の動向や先進事例、一般情報の収集を積極的に行い、収集した情報を職員全員で共有します。
- ◇ 全ての職員が業務に関連した研修会、職員研修所の実施する研修等に積極的に参加して専門的能力・知識を習得するなど、常に自己研鑽に努めます。

4 常に危機に備える意識を持ち、事故や不祥事を防止します。

- ・ マニュアルを整備するなど、日頃からのチェック体制を確立します。
- ・ どのような情報にも細心の注意を払い、組織としていち早く対応します。

【取組事項】

- ◇ 気象災害等の緊急時には、農畜林産物、農林業用施設、農地・林地等での被害状況を関係機関との連携の下、迅速に状況の把握を行い、適切な現地対応に努めます。
- ◇ あらゆる不測の事態発生時に迅速な情報伝達を図れるよう所属内の緊急連絡網を整備し、機会あるときに情報伝達訓練及び検証を行い、迅速に対応できる体制を整えます。
- ◇ あらゆる情報に常に細心の注意を払い、いち早く不祥事等の危機を察知し、上司への迅速な状況報告と適切な対応により問題発生を未然に防止します。
- ◇ 建設工事の安全の確保を図るため、施工体制点検マニュアルにより適正な施工体制のチェックに努めるとともに、業者指導を徹底し、工事現場内外や近隣の方への安全配慮に努めます。
- ◇ 職員一人ひとりが危機管理対応マニュアルを熟知し、危機管理発生事案に対し速やかな対応を図ることができるよう努めます。

5 問題発生時には、事実をありのまま公表し、迅速かつ誠実に対応します。

- ・ 正確な情報の把握・公表に努め、責任の所在を明確にした上で問題の拡大を防ぎます。
- ・ 徹底した原因究明を行い、適切な再発防止策を講じます。

【取組事項】

- ◇ 問題発生時には、緊急連絡網等の活用により関係者への速やかな情報伝達を行い、情報収集・分析や関係機関への情報提供を速やかに行います。
- ◇ 危機管理の重要性を十分認識し、諸問題（現場事故、鳥インフルエンザ、BSE等）が発生した場合は、迅速な情報収集、現地調査を行って報告・連絡するとともに、最善の対応に務めます。
- ◇ 県民の生命財産を守ることを最優先にして問題発生の原因を究明するとともに、迅速な是正措置等を行い、問題の早期解決と再発防止に努めます。

6 職員が一丸となって、風通しのよい組織風土をつくります。

- ・ 自分の職責にとらわれず、知恵を出し合い、自由な議論ができる職場をつくります。
- ・ 不都合な情報こそ速やかに包み隠さず明らかにできる組織をつくります。

【取組事項】

- ◇ 課長会議を定期的に、また担当内の打ち合わせなどを随時実施し、業務の進捗状況等について職員間の情報共有を図るとともに、課題やその解決方法等について自由闊達な議論を行います。
- ◇ 不都合な情報を速やかに報告できるよう上司部下間の話しやすい雰囲気作り、職場環境づくりに努めます。
- ◇ 課長、係長、担当者が常に担当業務について情報共有し、課題の早期発見・効率的な業務執行を図ります。

7 県民のひとりとして、積極的に地域や社会に貢献します。

- ・ 地域での活動に積極的に参加します。
- ・ 環境問題などの社会を取り巻く身近な課題に率先して取り組みます。

【取組事項】

- ◇ 全ての職員が積極的に地域活動等（地元の消防団や自治会等の地域活動、ボランティア活動等）に参加し、それを通して得た「ひとりの県民としての目線」を日々の業務に活かすよう努めます。
- ◇ 事務事業の見直しによる仕事量の削減、内部事務の効率化による業務改革、各自の時間管理意識の徹底などにより時間外勤務を縮減するとともに、年次休暇の計画的な取得の促進により職員が地域活動等に参加しやすい職場環境づくりに努めます。
- ◇ 環境にやさしい物品の購入や買い物時におけるマイバッグの持参等、地域においても、環境保全運動に率先して取り組みます。

8 県民との対話を大切に、県民とともに「確かな明日の見えるふるさと岐阜県づくり」に取り組みます。

- ・ 県政全般にわたる情報を分かりやすく、積極的に公表します。
- ・ 積極的に現場に出かけ、県民の意見や考え方をお聴きし、政策・施策に活かします。

【取組事項】

- ◇ ホームページや県市町広報などの広報媒体を活用し、業務の執行状況などの情報を業務関係者はもとより県民の方々に適時・的確に提供します。この場合には、誰にでもわかりやすく、丁寧な表現に心がけます。
- ◇ 農地・林地整備の各種事業の推進に当たっては、あらゆる機会を通じて農林業及び関係機関職員の皆様からの意見、意向の把握に努めるとともに、事業を円滑に推進するよう努めます。
- ◇ 農業・林業普及活動等においても、県民の意見や提案を積極的に聴取し、効果的に事業の運営に反映できるよう努めます。